

介護保険第2号被保険者に係る 適用除外該当届出書

この届出書は、介護保険法で規定する第2号被保険者に係る適用除外に該当する場合又は適用除外に該当しなくなったときに、適用除外の事由（表、＜介護保険第2号被保険者適用除外の事由＞欄を参照）及び年月日等の必要な事項を記載のうえ、学校法人等を経由して届出てください。

記入上の注意

1. 「加入者番号」欄は、次の要領で記入してください。

「日本私立学校振興・共済事業団加入者証」の「加入者番号」（記号と番号）を記入してください。

県コード（2マス）、学校番号（4マス）及び個人番号（5マス）は、右からつめて記入し、マスが余るときは、前に0を記入してください。

記入例

県コード	学種	学校番号	個人番号
13	F	0020	00029

2. 「生年月日」欄は、年・月・日ごとに2マスずつ用いて記入し、1マスで足りる場合には前に0をつけ、該当する元号を○で囲んでください。
3. 「性別」欄は、1又は2のいずれかを○で囲んでください。
4. 「氏名（カナ）」欄は、左から1マスずつカナ文字で記入し、姓と名の間は、△印を記入してください。なお、濁音（゛）、半濁音（゜）は1マスとり記入してください。

記入例

氏名（カナ）	エ	ン	ト	゛	ウ	△	コ	ウ	タ	ロ	ウ	漢字	遠藤幸太郎
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	-------

5. 「続柄コード」欄は、加入者との続柄を記入してください。なお、※印の欄には記入する必要はありません。
6. 「適用除外該当・不該当年月日」欄には、介護保険の第2号被保険者適用除外となった年月日若しくは適用除外に該当しなくなった（不該当）年月日を記入してください。具体的には
- 1) 海外及び施設関連 ①適用除外年月日→住民票上の転出年月日の翌日又は施設に入所した年月日の翌日
②不該当年月日→住民票上の転入年月日又は施設を退所した年月日
- 2) 短期滞在の外国人関連 ①適用除外年月日→入国時、在留期間が3か月以下と決定された者は、加入者の資格を取得した日又は40歳に達した日
②不該当年月日→①の者が、「出入国管理及び難民認定法」の規定に基づき在留期間を更新した日
7. 「事由」欄には、＜介護保険第2号被保険者適用除外の事由＞のいずれかの数字を記入してください。
8. ＜介護保険第2号被保険者適用除外の事由＞により添付書類が異なります。また、複数の届出をするときは、各人の証明書が必要です。

「1」 出国…住民票の除票

入国…転入後の住民票

「2」 入所又は入院…入所又は入院したことを証する施設長の証明書

入所又は退院…退所又は退院したことを証する施設長の証明書

「3」 1又は2の事由を証するもの

「4」 入国時3か月以下の短期滞在者であるとき…旅券及び在留期間を証明する書類及び雇用契約書の写し
在留期間を更新し、3か月を超える滞在をするようになったとき…住民票及び雇用契約書の写し